

令和2年6月17日

保護者の皆様

佐渡市立加茂小学校  
校長 松本 えりか

### 『熱中症予防』対応について

保護者の皆様には、日頃から当校の教育にご理解とご協力をいただき感謝しております。

さて、暑い夏を迎えるにあたり、これからは暑さに伴う熱中症の予防と新型コロナウイルス感染予防を併せて行わなければなりません。登校してくる子どもたちからも「暑かった」「息苦しい」という声も聞かれるようになりました。

これを受けて、教育委員会に相談し、学校医の指示を仰ぎ、子どもたちの健康を第一に考え、夏場の登下校中のマスク着用と水分補給について下記のようにすることとしました。

これからも、子どもたちの安全と健康を守るためにできる限りの対応を行っていきます。保護者の皆様には、今後ともご理解とご協力をお願いいたします

記

#### 【対応変更の理由】

- 1 マスクの着用により熱い空気を吸い込み熱中症のリスクが高くなるため。
- 2 マスクの着用により加湿され、のどの渇きを感じにくくなるため。
- 3 児童が自分で判断することが難しく、気分が悪くなってからの対応では遅いため。
- 4 屋外なので密閉空間ではないことと、距離を保てばリスクを下げられるため。

#### 【熱中症予防対策】

- 1 夏場（6月中旬～9月）は、マスクを着用しないで登下校する。  
（バス通学の方は、必ずマスク着用。）  
（1m以上の十分な間隔を取る。向かい合って大きい声で話すことを避ける。）
- 2 登校に30分以上かかる班については、途中で給水ポイントを設け、水分補給をする。  
登校に30分かからない班は、集合場所で給水してから出発する。  
（給水ポイントは班長に指導済みです。）

※ **学校に到着したらこれまで通りマスクを着用しますので、必ず持たせてください。**

※ 不安を感じる場合は、保護者・児童の判断でマスクをすることも可とします。

※ 今後の新型コロナウイルスの感染状況によって変更することもあります。